## [R2.12.11 社文協議会 別紙資料] 令和2年度議会報告・意見交換会に寄せられた意見等【社会文教】1/4

	No.	ブロック	分科会での意見等	種別	担当	取扱い(案)
124	1	遠山	これからの世代の親は、LINEなどのSNSをきっかけにつながる事が効果的では。特にLINEは広がりやすく、LINE で送れるくらいの子育ての情報量がちょうどいいのではと思い、そのような環境が整えられれば良い。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
125	2	遠山	地域において誰がどのように困っているのかという事がなかなか見えないところがあり、そこが解消できる環境 が必要。	議員記録	社会文教	A
126	3	遠山	子育てに関する情報発信としてSNSを活用。行政で情報管理し発信する仕組みを作ったらどうか。(各地域・市全体別に発信) 現在もHPなどがあるが届いていない感じ、発信内容の工夫要。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
127	4	中部	昔の子育てと違うので、祖父母の孫育て学習会があるといい。	議員記録	社会文教	A
128	5	中部	孤立を防ぐための気楽に話せる場所が必要。(支援)	議員記録	社会文教	А
129	6	中部	SNSを活用した連携の検討を。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
130	7	中部	公的な部分では支えきれないところがあり、地域などで、駆け込み寺のように、困った時に相談できる場所が作 られていくとよい。	議員記録	社会文教	А
131	8	中部	子育ての相談で、このような相談事例があるという事を市民も共有できる体制づくりは考えられないか。	議員記録	社会文教	A
132	9	中部	民生委員として4か月児に「赤ちゃん訪問」を行っている。新型コロナの影響で家の中までは入れなくなったため、家庭の状況を知る手段がなくなってしまった。また、今は市からのプレゼントだけは欲しいが、訪問を断わる保護者も増え、新たなコミュニケーションの方法が必要になってきている。	議員記録	社会文教	AE
133	10	西部	保健師の話を聞いて乳幼児期に支援の必要性が高いことがわかった。民生委員としてどういう処に支援が必要なのか具体的な情報がわかればいい。	議員記録	社会文教	E
134	11	西部	保健師の資料にある要フォローなどの数値に関心が高い。こういった資料を基に、保護者会やPTA、まちづくりの福祉関係者などで、学習会などを計画したらどうか。(西部)	議員記録	社会文教	Е
135	12	ᅲ	集まり(寄り合い)や制度を知ってもらうため、SNS等を活用した分かり易い情報発信ができるといいのではないか。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
136	13	西部	母親だけに負担をかけてはいけない。保健師さんがどんな支えをしているか、地域がどんな支援ができるか、 しっかり啓発することが必要。	議員記録	社会文教	Е

## [R2.12.11 社文協議会 別紙資料] 令和2年度議会報告・意見交換会に寄せられた意見等【社会文教】2/4

14	西部	(男性)自分は他の地区から結婚で山本に来た。消防団に入団したり、ソフトボールに入ったことで、地域に知り合いができた。女性は他地域からお嫁に来て、地区になじみが少ない中で子育てをしなくてはならない。そんな女性(母親)を支援できる体制が必要だ。	議員記録	社会文教	А
15	西部	子育てをするのはお母さんが多い。女性がストレスを感じないような生活環境を作らないといけない。子どもの検診の時に、気軽に保健師さんに相談できる体制づくりを。	議員記録	社会文教	E
16	西部	松川町には、「まちかど子育てサロン」があると聞いている。飯田市でも、子育て中の人たちが気軽に集え、情報交換ができたり、相談できたりする場所があると良い。毎日でなくても、毎月の第〇曜日の〇時~〇時というような形で開催できたら良い。(社会的処方の「暮らしの保健室」の事例をお話しました。提言としてお聞きできたらと思います)	議員記録	社会文教	Α
17	北部	子育てに関する情報が伝わっていない場合があり、例えばアパート暮らしの方などにはあまり情報が入ってこないという声もあり、情報発信の工夫が必要。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
18	北部	小さなグループができたら、その人たちが少しずつ仲間に誘い入れていくことができると、安心したつながりを持 つことができるのではないか。	議員記録	社会文教	А
19	北部	お父さんは気づいた時でいいので、お母さんに手を差し伸べてもらいたい。(さりげない行動(掃除や茶わん洗い、子どもをあやす)、お母さん同士の食事会へ気持ちよく送り出すなど)	議員記録	社会文教	А
20	北部	地域の中では、どこに誰がいるのかわかってはいるが、団地やアパートに住んでいる方たちのことまではわからない。また、その方たちにはこちらからの情報も伝わりにくい。	議員記録	社会文教	А
21	北部	(女性)子どもを虐待してしまっているという人がいる。友人に相談できているからまだ救いがあるが、相談できなくなった場合や、身近に相談できる相手がいない場合は心配だ。	議員記録	社会文教	А
22	北部	子育て世代を対象に気軽に話が出来る場所や声を掛けられる取り組みができるとよい。	議員記録	社会文教	Α
23	北部	つどいの広場で感じたことは年齢差があると、なかなか溶け込めない感じが有った。すでにグループが出来ていたり、年齢差を感じるするなかでは難しかった。広場の管理者として、その人に合った受け入れ方・配慮などを考えていくべきか。	議員記録	社会文教	E
24	北部	繋がることは良いことだが、それが嫌な人もいる。その人に合ったつなぐ手段を考えていって欲しい。	議員記録	社会文教	AE
25	南部	母親の一番身近な相談相手が夫なので、日々の生活の中での関わりが大切である。そのためにお父さん向け の育児の講座があると良い。参加することで父親として子育てに自信が持てると思う。	議員記録	社会文教	AE
	15 16 17 18 19 20 21 22 23	15 西部 16 西部 17 北部 18 北部 20 北部 21 北部 22 北部 23 北部	日本	四部	14 西部   会にができた。女性は地地域からお嫁に来て、地区になじみが少ない中で子育でをしなくてはならない。そんな   議員記録   社会文教   女性(母親)を支援できる体制が必要だ。   議員記録   社会文教   公人教   子育でをするのはお母さんが多い。女性がストレスを感じないような生活環境を作らないといけない。子どもの検   議員記録   社会文教

## [R2.12.11 社文協議会 別紙資料] 令和2年度議会報告・意見交換会に寄せられた意見等【社会文教】3/4

149	26	南部	子どもたちが高齢者の敬老会などに気軽に参加し、交流がはかれるような土壌の構築も有用。	議員記録	社会文教	E
150	27	南部	放課後子ども教室は一つのしつけの場でありその視点からも、核家族化の傾向で子どもたちが祖父母と暮らす 事が少ない現状において、時間的に余裕のある高齢者の方により関わっていただく事が有用。	議員記録	社会文教	F
151	28	南部	Zoom等のリモート会議を上手く活用したつながりを作ってみるのもいいのではないか。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
152	29	南部	(女性)竜丘に「丘の子You遊」があることを知らなかった。知っていれば、もっと早くから通わせたかった。(周知が大切だ)	議員記録	社会文教	А
153	30	南部	(女性)初めての子どもだと、ミルクを飲まない、離乳食の与える時期や与え方、泣き止まないときはご近所に迷惑をかけているのではなどと、あらゆることについて、小さなことで心配ばかりしていた。どこに相談したらいいのかわからず不安だった。これらの不安を解消できるとよいのだが。	議員記録	社会文教	А
154	31	南部	親の体調不良の時など緊急に乳幼児を預けられる施設があると良い。	議員記録	社会文教	Е
155	32	南部	つどいの広場や乳幼児保健事業の取組を多くの市民やまちづくりの役員に知ってもらいたい、男性はあまり知らない。	議員記録	社会文教	E
156	33	南部	川路・竜丘・三穂・子育て世代を対象にした事業はある。参加出来ない、しない世帯への広報や取組が必要だ。	議員記録	社会文教	F
157	34	南部	子供預かり事業や地域の取り組みの情報発信を地区内、市としても取り組んでほしい。	議員記録	社会文教	E (予算提言)
158	35	竜東	里帰り出産の場合は、保健師さんが支援するリストに載せられていないと聞く。龍江の場合は、保健師さんに相談したら快く引き受けてくれてありがたかった。地域で支援する方法はないか。	議員記録	社会文教	E
159	36	竜東	育児に対するおじいちゃん、おばあちゃんの考えと自分たち夫婦の考えが違いがあり、それがストレスになっている。保健師さんに相談できることで少し救われている。	議員記録	社会文教	AE
160	37	竜東	子育ての方法はSNSなど参考にしている。しかし、母親の愛情ある育て方や接し方がわからない。	議員記録	社会文教	А
161	38	竜東	乳幼児教室に参加したいが、会社など休まなければならない。出れる日にちがあるとよい。	議員記録	社会文教	AE (予算提言)

## [R2.12.11 社文協議会 別紙資料] 令和2年度議会報告・意見交換会に寄せられた意見等【社会文教】4/4

162	39	竜東	つどいの広場や乳幼児保健事業が知らない人がいる。まちづくりの役員とか、子育ての男性にわかってほしい。	議員記録	社会文教	AE
163	40	飯田	コロナ禍の中、市のICT化を進め、保健師等とウエブでお母さん達がコミュニケーションを取れるようにすべき。	議員記録	社会文教	AE (予算提言)
164	41	飯田	保育園児と高齢者の交流があるが、地域の公民館で高齢者と交流する未就園児版があると良い。そこで子育て世代が祖父母目線の緩やかな暖かさのある交流ができると良い。	議員記録	社会文教	F
165	42	飯田	かつての世代の子育て環境と今の若い世代のそれとは環境が違う事を実感する。それだけに地域の関わりはより大切になると捉える。	議員記録	社会文教	А
166	43	飯田	特に一人目の子ども授かったお母さんは、乳幼児学級に出ていく最初の一歩に大変勇気がいる。その最初の一歩の勇気を与えることができるつながりの持ち方を考える必要がる。	議員記録	社会文教	Е
167	44	飯田	今と昔とでは子育ての常識が違ってきている。今の子育て方法をおじいちゃん、おばあちゃんに理解してもらえないことが若い夫婦のストレスになっている。昔と今との違いの一覧表を作ってもらい、色々な場面で祖父母への 啓発ができないか。	議員記録	社会文教	AE
168	45	飯田	今は若い方ほとんどがLINEを使っていると思う。LINEを使って、予防接種や乳幼児健診などの情報やゆいキッズなどのイベント情報を発信してもらえないか。またLINEで、保健師や保育士に悩みなどを相談できる体制は作れないか。湿疹などの状況を写真機能を使った映像を送って、相談ができれば安心できるのだが。	議員記録	社会文教	A (予算提言)
169	46	飯田	町内納涼祭はPTA主体で地域の協力を受けて行っている。地域と子育て世代のつながりできる。保育園以下の子育て世代への、声掛け、取組の検討をしていく。	議員記録	社会文教	F